

農山漁村・土地改良は未来への礎

持続的に発展する農業と 多様な人が住み続けられる 農村の実現に向けて



地域の防災対策について声を聞く

農業・農村の強靱化を政策課題に据え、農業競争力の強化等政策目標を5点掲げ

新型コロナウイルスの感染症の拡大、Society5.0の実現、農業農村の抱える諸課題、新たな国際環境への対応、大規模災害の頻発化・激甚化等、農業・農村を巡る情勢の変化に対応し、農業・農村に関わる各種の政府方針等も踏まえ、新たな土地改良長期計画が策定されました。産業政策と地域政策の双方に対応するとともに、両政策を支える施策も念頭に地域の関係者と連携しながら、①生産基盤の強化による農業の成長産業化、②多様な人が住み続けられる農村の振興、③農業・農村の強靱化を政策課題に据え、農業競争力の強化等政策目標を5点掲げ

土地改良事業の計画的かつ効果的推進
3月23日、令和3年度から7年度までの5年間を計画期間とする新たな土地改良長期計画が閣議決定されました。

事業を推進していくこととしています。また、施策を推進するにあたり生産コストの縮減等KPI指標等の成果目標や水田の大区画化等の事業量を示し事業を計画的かつ効果的に推進していくこととしています。本計画は人口減少下でも持続的に発展する農業、多様な人が住み続けられる農村を目指すための農業・農村の整備方向を示す、重要な計画となっています。

私も強い農林水産業と活力ある農山漁村をつくるため、本計画の着実な実行に向けて、これからも皆様方のご意見・ご要望等も踏まえ努力して参ります。



土地改良長期計画 政策課題・政策目標・成果指標・事業量一覧

政策課題	政策目標	施策の成果目標	事業量
政策課題 1 生産基盤の強化による農業の成長産業化	【政策目標1】 担い手への農地の集積・集約化、スマート農業の推進による生産コスト削減を通じた農業競争力の強化	重要業績指標 (KPI)・活動指標については、 宮崎雅夫公式ホームページからご覧下さい。 https://miyazaki-moson.jp/information/#seisaku	水田の大区画化 約3.8万ha 水田の汎用化 約8.8万ha 畑の区画整理・排水改良 約3.3万ha 畑地かんがい 約1.1万ha 地域による農地・農業用水等の保全管理面積 約280万ha
	【政策目標2】 高収益作物への転換、産地形成を通じた産地収益力の強化		保全対策に着手する農道橋及び農道トンネル 農道橋約50箇所 農道トンネル約10箇所 更新に着手する農業集落排水施設 約380地区 農業水利施設を活用した小水力等発電電力量 約4,000万kWh 地域による農地・農業用水等の保全管理面積 約280万ha(再掲)
政策課題 2 多様な人が住み続けられる農村の振興	【政策目標3】 所得と雇用機会の確保、農村に人が住み続けるための条件整備、農村を支える新たな動きや活力の創出		ソフト対策を行う防災重点農業用ため池 約18,000箇所 防災対策に着手する防災重点農業用ため池 約37,000箇所 耐震対策に着手する国営造成施設 23箇所 各種防災対策の実施 約1,900地区
政策課題 3 農業・農村の強靱化	【政策目標4】 頻発化・激甚化する災害に対応した排水施設整備・ため池対策や流域治水の取組等による農業・農村の強靱化		更新に着手する基幹的農業水利施設 水路約1,200km 機場等約260箇所 農業水利施設のストック適正化等に着手する地区 約150地区
	【政策目標5】 ICTなどの新技術を活用した農業水利施設の戦略的保全管理と柔軟な水管理		

令和3年度当初予算が成立

3月26日に参議院本会議で可決成立しました。皆様方のご尽力でコロナ禍でも揺るがない、農林水産業の振興と農山漁村の活性化に向けた一定の予算を確保することができました。この予算には、新たな土地改良長期計画を進める上で必要な、土地改良関係予算も確保されています。農林水産業の振興発展に向け効率的・効果的執行に努めて参りましょう。

皆様方の声を国政に

農水委で間伐特措法改正法案に関し質問

2050年カーボンニュートラルの実現に向け森林・林業の重要性が増すなか、3月25日、法改正に関連し、森林・林業分野の新型コロナウイルス対策、森林経営管理制度の取組状況と実施上の課題、法改正の意義、特措法のこれまでの成果、エリートツリーの安定供給と低コスト化、間伐・再造林を推進するための人材確保・育成策等について農林水産大臣等に質しました。

議院運営委員会で人事官候補者に質問

3月12日、人事院の人事官候補者に対し、政策を推進する上で必要となる国家公務員の人材の確保・育成の観点から、働き方改革、災害対応への技術者採用枠の拡大・処遇改善、キャリア形成策等について所見を伺いました。

資源エネルギー調査会で見解を求め

2月10日、エネルギーに関する学識経験者に対し、地域偏在など資源を巡る国際動向に関し見解を求めました。

質疑の詳細は、宮崎雅夫公式ホームページ／活動報告／国会質問を参照願います。



国会よもやま話

前庭にも銅像
院内の中央広間に議会政治の基礎づくりに功勞された三人（伊藤博文、大隈重信、板垣退助）の銅像が立っているのはご存じの方が多いと思いますが、実はもう一体伊藤博文像が参議院側の前庭にあります。氏の功績を後世に伝えるため、春畝公追頌会（「春畝公」は伊藤博文の雅号）により建立され貴族院に寄贈されたものです。国会に來られた際は、院内はもちろん前庭も散策してみませんか。



宮崎雅夫の東奔西走

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、Webを活用するなど、移動を控え活動してきました。



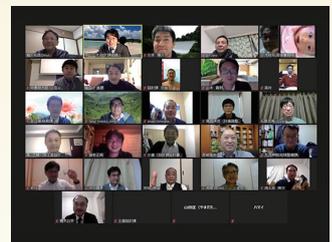
瀬戸内海再生議員連盟総会で意見する等、各種の会議に積極的に出席し発言



緊急事態宣言の発令、延長等に関し、議院運営委員会に数回にわたり出席



3/15 ため池 Web シンポに執務室から参加



Webを通じ各地の皆様と意見交換

宮崎雅夫通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

参議院議員 宮崎雅夫 国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 610 号室
電話：03-6550-0610 Fax：03-6551-0610
Mail：masao_miyazaki01@sangiin.go.jp

宮崎雅夫 検索 ● ホームページ： <https://miyazaki-noson.jp/>
● Facebook： <https://www.facebook.com/miyazakinoson/>
● LINE： <http://nav.cx/nSLukr>



次期参議院議員選挙に向け、全国土政連から進藤金日子議員へ推薦状が交付



3/4 森林・林業関係団体の皆さんと政策の展開方向等について意見交換